2713 シリーズ自己締め付けローラーグリップ

カタログ番号 2713-002, 004

この自己締め付けローラーグリップは、主に、エラストマーおよびその他の柔軟な材料の荷重負荷時におけるチャック付近での破断を大きく減少をさせ試験が行えるよう設計されています。優れた試験精度、滑り止めの把持作用が得られ、迅速かつ簡単に使用できます。上部グリップはカウンターバランスを取っているため、ロードセルに合わせて試験片の非軸方向荷重を排除することができます。

2713-002 自己締め付けローラーグリップ

動作原理

自己締め付けローラーグリップは、荷重が増加するにつれて保持荷重を増加させる偏心ローラー式でクランプします。試験片挿入が極めて簡単で、ローラーブラケットのばね圧は荷重がかかるまで材料を保持します。このグリップには、滑らかな偏心ローラーと、薄膜の試験のための硬いゴムで覆われた偏心ローラーが付属しています。

機能

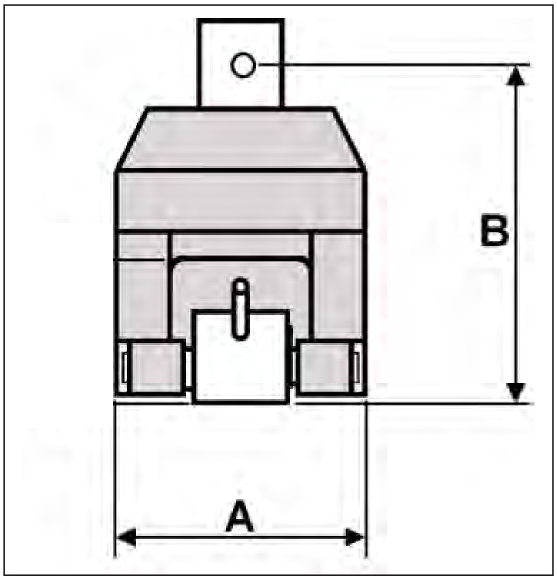
- 2713-002 荷重容量:5kN
- 2713-004 荷重容量:2kN

- 試験片を素早く挿入できるため、試験処理能力が上がり試験数の増加が見込めます
- 正確な結果を得るための機能的なノンスリップグリップ
- エラストマー、柔軟なプラスチック、薄膜の試験に最適
- 最小限のメンテナンスで済む頑丈な設計
- 偏心ローラー型クランプ作用
- クランプ圧力は負荷荷重と共に増加します
- 温度範囲:－70℃～315℃

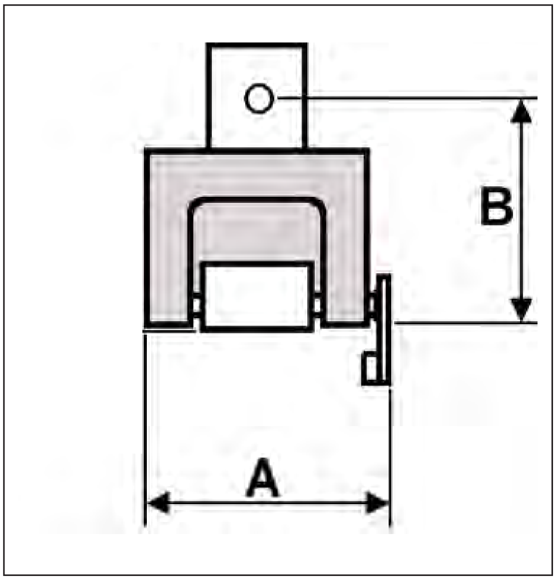
2713-004 自己締め付けローラーグリップ

アプリケーション範囲

- 適応試験：引張試験　※高周波数の動的疲労試験には適しません
- 試験片材料:薄板、フィルム、柔軟材料、プラスチック・エラストマー
- 試験片形状:ショルダー部有り、あるいは無しの板状試験片



2713-002 自己締め付けローラーグリップ



2713-004 自己締め付けローラーグリップ

仕様

カタログ番号	荷重容量		幅(A)	有効長 (B)	試験片厚み	上側 接続部	下側 接続部	温度範囲	重量	ローラー直径 (やすり目)	最大 試験片幅
	kN	kgf	mm	mm	mm			°C	kg	mm	mm
2713-002	5	500	65	102	0 - 8	1/2 インチ クレビスピン (Type Dm)	1/2 インチ クレビスピン (Type Dm)	-70 ～ 315	1.8	32	28
2713-004	2	200	42	65	0 - 4	6 mm クレビスピン (Type Om)	6 mm クレビスピン (Type Om)	-70 ～ 315	0.28	16	28

注:

1. カタログ番号あたり、グリップが2つ含まれています。
2. グリップは、ロードセルまたは試験機ベースに接続するためにアダプターカップリングを必要とする場合があります。
3. ラバーコートローラーは、−20℃～+115℃の温度範囲に制限されます。

INSTRON®

ワールドワイド本社
825 University Ave, Norwood, MA 02062-2643 USA
電話：+1 800 564 8378 または +1 781 575 5000

ヨーロッパ本社
Coronation Road, High Wycombe,
Bucks HP12 3SY, UK
電話：+44 1494 464646

インストロンジャパン カンパニイリミテッド
〒216 - 0006　神奈川県川崎市宮前区宮前平1- 8- 9
電話：044 - 853 - 8520 ㈹　FAX：044 - 861 - 0411
メール：shikenki@instron.com

InstronはIllinois Tool Works Inc.(ITW)の登録商標です。本書に記載されているInstron製品およびサービスを識別するその他の名称、ロゴ、アイコン、マークはITWの商標です。ITWの書面による事前の承諾を得ることなく使用することはできません。他に掲載されている製品名および会社名は、各社の商標または商標名です。著作権©2021 Illinois Tool Works Inc.無断転載を禁じます。本書に記載されている仕様は、いずれも予告なく変更することがあります。